

CONTENTS

<https://www.umitonagisa.or.jp>

1. 令和6年度課外授業の報告

- (1) 学童保育で!! _____ 1
- (2) 内水面漁協で海ごみの話!! _____ 2
- 2. 「令和5年度漁業種類別 プラスチック系漁具
海洋流出量調査」の報告 _____ 3
- 3. 海と渚クリーンアップ活動(海浜清掃活動) 報告 _____ 6

公益財団法人 海と渚環境美化・油濁対策機構

発行者 公益財団法人 海と渚環境美化・油濁対策機構

〒113-0034 東京都文京区湯島2-31-24 湯島ペアービル7F

TEL 03-5800-0130 FAX 03-5800-0131

E-mail info@umitonagisa.or.jp

Instagram
umi-to-nagisa
X (Twitter)
umi-to-nagisa
お願
いし
ます



1. 令和6年度課外授業の報告

(1) 学童保育で!!

令和6年7月24日千葉県幕張の学童保育で課外授業をしました。

夏休みで1日中学童にることから外部から人を呼んで講義とかして
いるそうです。学童の先生たちって大変です。

幕張というとイベント会場と野球場とホテルばかり
と思っていましたが、なんと毎年人口が増えているのだ
そうです。実際に駅から幕張メッセを通り過ぎると街並
みが出ていました。(幕張在住の人ごめんなさい)

到着したところは商店街の中の店舗みたいなところ。
中を覗いてみると1年生から4年生まで20名程度
が英語の授業を受けていました。後で学童の先生に
聞いたら、私の授業の前に子供たちを落ちつかせよ
うと思って授業をしてくれていたとのことでした。何と
いう心遣い!感謝・感謝です。

そのせいか小学生の子供たちにしては静かに聞
いてくれた方だと思います。20人もいれば騒がしい子
はいて当たり前、良い子ばかりで良かった☆

授業風景は小さなテーブルにテレビモニターが置
いてあり、そこに講義資料を映します。子供たちは教
室と違って、床に座っていて、テレビモニターを見る
という感じです。後ろの数人の子だけ机といすを
使っていました。

床に座っているので自由に動けるためか、授
業が進むにつれて、子供たちが前進してき
ます。近いから下がってという下がるの
ですが、また前進、声が小さかったので

しょうかと先生に聞いたら、「そんなことない!他の講
師の方の時はこんなことは無くて、きっと子供たちが
距離を縮めやすかったのじゃない、珍しい」と言ってく
れました。

授業への反応は子供たちより先生の方が反応
が良かったように見えました。プラごみの多くが沈ん
でいくこと、漂着ごみより海底ごみの方が多いことに
驚いていたようです。問題はプラスチックという素材で
はなく、人間が丁寧に後始末しないことで、素材を変
えたらそれで解決することでは無いだとか、海浜清
掃は大事ですが、海ごみにならないように後片付け
をすることはもっと大事です、と言いたかったのです
が、伝わってほしいです。(福田)



(2) 内水面漁協で海ごみの話!!

令和6年9月13日 北浦内水面漁協(宮崎県延岡市)が主催している「触って感じて放流体験～豊かな川を創造しよう～」に“講師”で呼ばれました。放流体験は毎年行われていて、その時に河川環境を考えるという目的で毎回“講師”を呼んでいるそうです。去年は延岡市水産課の職員で今回は当機構に声をかけてくれあました。きっかけは全国一斉海浜清掃でゴミ袋の配布事業を毎年行っていることに加え、不思議なイルカのピンバッチ(写真参照)を配布しているし、ちょっと面白そう!? 呼んでみようとなったようです。中には「どんな団体か調べてからでも良いんじゃない」と至極真っ当な意見があったそうですが、根拠のない自信で声をかけたらしく、「人畜無害な団体だけど、県庁や県漁連くらいには聞いてみても良かったんじゃないかな」と思いました。当日は天候も良く、行きの飛行機からは江の島や富士山が見えました。

参加者は三川内小中学校の生徒さん20名位と運営スタッフ10名位と地元広報誌記者さん。場所は延岡市自然休養村センター清流荘。

生徒さんたちは、静かに聞いてくれていて、寝ている生徒はいなかった(ように見えました)。後ろに学校の先生や内水面漁協の理事の方々が立って聞いていたので、その緊張感もあったかもしれません。講演では海ごみの多くは陸上から流れ込んだものなので、

河川清掃はとっても大事、日本には外国からのごみが多く漂着する、ごみは生活が豊かになると増えるので、これから経済発展する東南アジアからのごみが多く来ると思う、日本の街中でごみが散らかっている光景を見ることは少ないことから日本のごみ管理は優れていると思うので、今のうちから日本のごみ管理手法を東南アジアに伝えることができれば良いと思うなんてことを話しました。

講演の後は徒歩5分のところにある五ヶ瀬川水系の小川(こがわ)にいて、モズクガニ、ウナギの放流を生徒たちの手で行いました。気温が高かったこともあり、生徒たちは川から中々出てきませんでした。自分も出たくありませんでした。

運営の人に水質浄化の取り組みについて聞いたら、宮崎県内で排出されるカキ殻を網に入れて川に入れている。また、カワウの被害は大きいと言っていました。カキ殻の処理に困っている地域があることは知られていないようで、紹介すると伝えました。

帰りも天気が良く、真っ暗でしたが、東京湾沿岸の明かりがきれい、ネズミのキャラクター有名な舞浜の遊園地を上空から眺めることができました。

9/17の夕刊には結構大きな記事で取り扱ってくれました。

(福田)



イルカの
ピンバッチ



講義の様子



放流用のモズクガニとうなぎ

2. 「令和5年度漁業種類別プラスチック系漁具海洋流出量調査」の結果

令和5年度に行った全国の各種漁業を営む漁業者個人に対するアンケート調査(回答数:299)の結果と製網業界から聴き取った漁業種類毎の漁網生産量、漁業種類毎のプラスチック系漁具の重量構成比等を用いて、漁業種類毎のプラスチック系漁具の使用量と年間海洋流出量を求めました。

当機構では、これまでも漁業系プラスチックごみの海洋流出量について、海岸漂着プラスチックごみの組成や漁協が有するプラスチック系漁具の販売デー

タ等に基づいて推計してきましたが、いずれの結果でも海洋プラスチックごみに占めるプラスチック系漁具の割合は数%(0.6%~2.7%)です。今回の調査でも、同程度(3.0%)に納まっており、これまでの推計値と大きな違いはありませんでした。プラスチック系漁具の海洋流出量を漁業種類別に全国規模で推計した調査はこれまで余り例がなく、今後の海洋プラスチックごみ対策に有効に役立てていただければ幸いです。

清掃活動を実施した場所別の清掃距離(面積を含む)と参加人数

	プラスチック系漁具 使用量／年	海洋流出率／年	海洋流出量／年				
			漁 網	浮 子	ロープ	その他漁具	合 計
小型底曳網	1,260t	6.4%	27t	14t	40t	—	81t
沖合底曳網	512t	2.0%	3t	2t	5t	—	10t
刺網	3,231t	6.9%	127t	31t	65t	—	223t
定置網	18,519t	1.0%	67t	52t	67t	—	186t
船曳網	877t	4.9%	25t	3t	15t	—	43t
大中型まき網	9,974t	0.1%	8t	1t	1t	—	10t
中小型まき網	4,902t	1.3%	54t	5t	4t	—	63t
海苔養殖	2,376t	1.5%	24t	4t	7t	—	35t
魚類養殖	7,813t	0.4%	13t	9t	9t	—	31t
かご・筒漁業	2,867t	5.3%	—	—	—	152t	152t
小型いか釣	*1,181t	8.3%	—	—	—	98t	98t
沖合いか釣	*56t	1.6%	—	—	—	1t	1t
カキ・ホタテ養殖	43,108t	2.4%	—	10t	905t	110t	1,025t
合 計	108,379t	1.8%	348t	131t	1,118t	361t	1,958t

参考) 「プラスチック系漁具使用量/年」は漁業種類別漁具交換量/年÷漁業種類別漁具交換率/年(又は×漁具使用年数)で計算

「海洋流出率/年」は今回のアンケートで得られた回答の平均値

注) ①*はいか釣り針(プラスチック部分のみ)の年間延べ使用量

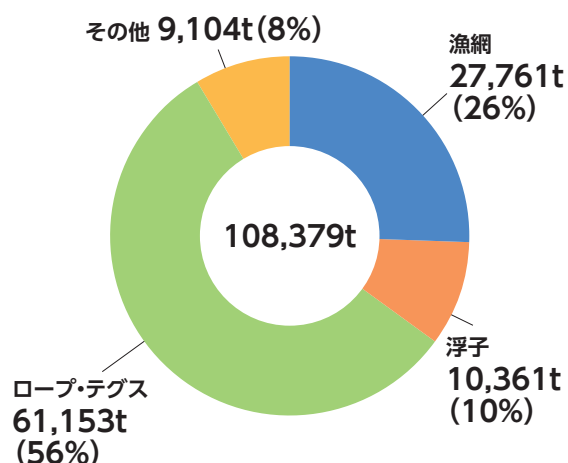
②「プラスチック系漁具使用量/年」の「合計」には「海洋流出率/年」が0%の漁業種類(サンマ棒受、はえ縄、非網養殖(カキ・ホタテを除く)ほか)の漁具使用量(11,703t)を含んでいる。

まとめ

1 プラスチック系漁具年間使用量(海面)

漁網27,761t、浮子10,361t、ロープ・テグス61,153t、その他9,104t(かご・筒、カキパイプ、いか釣り針)

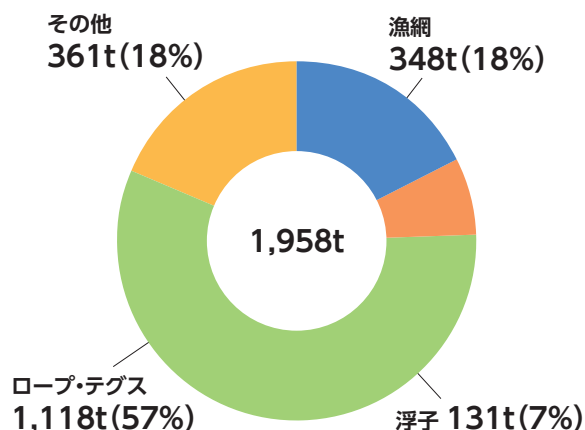
プラスチック系漁具年間使用量(海面)



2 プラスチック系漁具種類別年間海洋流出量

漁網348t、浮子131t、ロープ・テグス1,118t、その他361t(かご・筒、カキパイプ、いか釣り針)

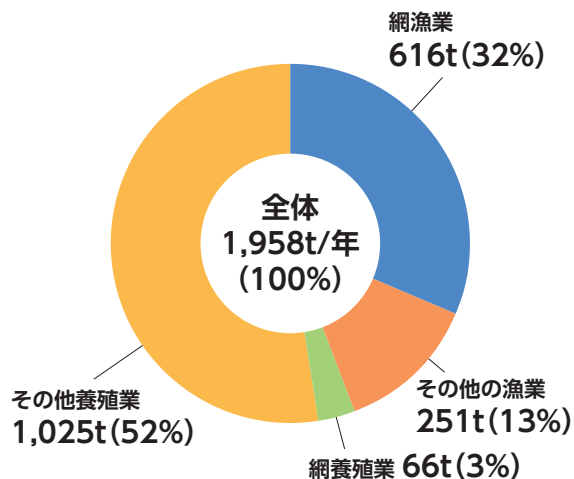
プラスチック系漁具種類別年間海洋流出量



3 プラスチック系漁具漁業種類別年間海洋流出量

網漁業616t(刺し網223t、定置網186t、曳網134t)、その他漁業251t(かご・筒152t、いか釣り99t)、網養殖66t(海苔35t、魚類31t)、その他養殖1,025t(カキ・ホタテ)

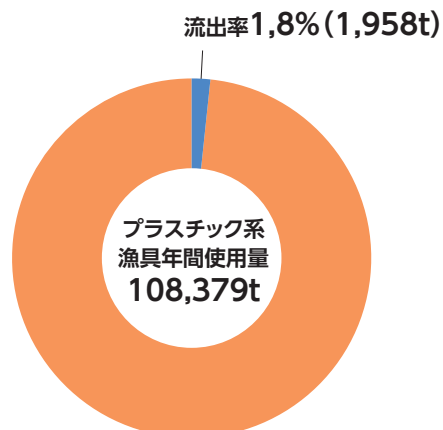
日本のプラスチック系漁具海洋流出量



4 プラスチック系漁具年間流出率

1.8% (1,958t ÷ 108,379t × 100)

プラスチック系漁具年間流出率
(日本起源)

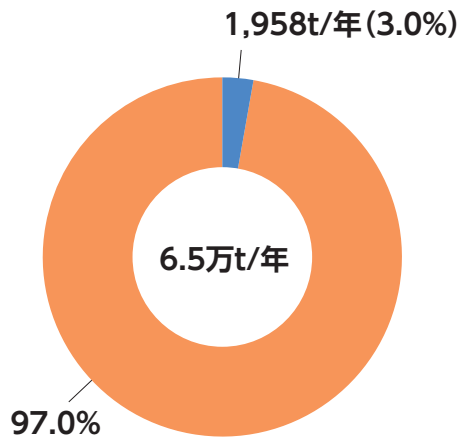


5

プラスチック系漁具が海洋プラスチックゴミに占める割合

3.0% ($1,958\text{t} \div 65,000\text{t} \times 100$)
 世界平均9.4%、日本周辺国21.0%

プラスチック系漁具が海洋プラスチックゴミに占める割合(日本起源)



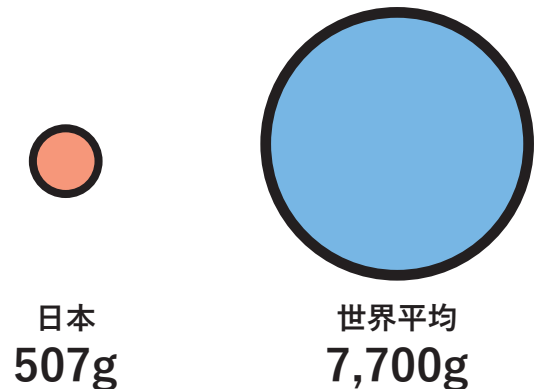
注) 「世界平均 9.4%」、「日本周辺国 21.0%」及び「6.5 万トン / 年」(日本起源の海洋プラスチックゴミ総量) は「漁業系プラスチック Q&A (公財海と渚環境美化・油濁対策機構 HP)」から引用

6

令和4年(2022)海面漁業養殖業生産量1t当りのプラスチック系漁具海洋流出量

日本507g ($1,958\text{t}(\text{流出量}) \div 3,862,831\text{t}(\text{海面生産量})$)

(参考) 世界平均7.7kg ($115\text{万t}(\text{流出量}) \div 15,000\text{万t}(\text{海面生産量})$)



注) 日本の海面漁業養殖業生産量は「令和4年漁業・養殖業生産統計年報(農林水産省)」, 世界の漁業系プラスチックゴミ流出量は「Eunomia(2016) Plastics in the Marine Environment」、世界海面生産量は「2024年世界漁業・養殖業白書(FAO)」から引用

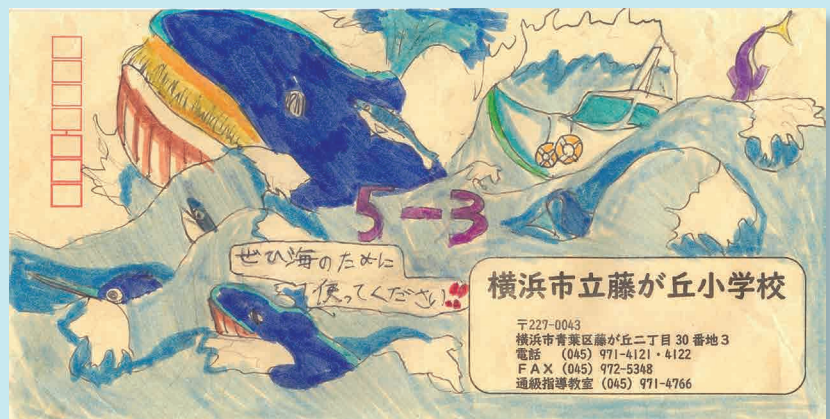
Topics

きれいな絵封筒で募金

横浜市立藤が丘小学校
からきれいな絵封筒で募金
を頂きました。

これは小学生がペットボトルの蓋を溶かして作ったペンダントの収益金を寄付してくれたものです。学校の授業の一環で行われたようで、担任の先生から「ただ振り込むのではなく、生徒たちの前で収益金を手渡して、活動の成果を実感させたい」といった感じのお申し出があり、機構から坂本専務理事が受け取りに伺いました。当日

は校長室で校長先生と担任の先生と海ごみについて話した後に教室に行って、子供たち自らペンダント作成の経緯や思いなどを説明していただいた後、募



金を受け取りました。子供たちの海を愛する気持ちが直接伝わってきたと専務は感想を述べていました。

(福田)

3. 令和6年度 海と渚クリーンアップ活動(海浜清掃活動)報告

未来に残したい、美しい浜辺・青い海

*全国から集まった海浜清掃活動報告をご紹介します。(ホームページに掲載したものの一部です)

*ホームページ <https://www.umitonagisa.or.jp/houkoku/>

*X(旧Twitter) <https://twitter.com/umitonagisa>

*Instagram https://www.instagram.com/umi_to_nagisa/

■北海道

北海道電力(株) 広報部

令和6年6月11日

活動場所 稚内市 坂の下海岸

参加者 15名

ごみの量 人工物ごみ 32袋

コメント 気温の高い日や風の強い日もあったが、参加者は皆汗をかきながら多くのゴミを拾い、地域に貢献できたことに喜びと達成感を感じた。海水浴場のゴミは打ち寄せられた漂流物のほか、ビン・缶・ペットボトル、プラスチック製品、花火の燃え殻、バーベキュー後の炭や網などのゴミが多く、自分たちも海水浴場を使用する際にはルールをしっかりと守って使用したいと感じた。今後も海を綺麗で美しく保つためにも各種環境保全の活動に取り組み、地域活動を積極的に行っていきたい。また意見として、収集物を容易に仕分けできる様、ゴミ収集袋の色分けなど、分かりやすくしていただけると大変ありがたい。



ふるさとクリーン作戦 実行委員会

令和6年5月12日

活動場所 広尾町

国道336号(黄金道路)
沿い海岸

参加者 174名

ごみの量 自然物ごみ 約200袋
人工物ごみ 約200袋

コメント 多くの観光客が訪れる海岸をきれいにすることができて良かった。今後も継続して清掃活動に参加したい。



湧別漁業協同組合

令和6年4月～令和6年11月(計10回)

活動場所 湧別町

湧別漁港内・登栄床漁港内

参加者 延べ387名(湧別漁協前
浜女性部・登栄床船舶相
互組合)

ごみの量 人工物ごみ 25袋

コメント 環境美化推進のため今
後も本清掃活動を継続するべきで
ある。



■青森県

東北電力(株)

青森支店むつ営業所

令和6年5月21日

活動場所 下北郡東通村 北部海岸

参加者 235名(むつ営業所、下北
ジオパーク推進協議会、大
湊水交會他、全21団体)

ごみの量 自然物ごみ 200袋

人工物ごみ 200袋

その他 漁業系漂着物等

コメント 今年は(日本ジオパーク
の)全国大会もあるし、きれいな海岸に
なってよかった。こんなに大きなゴミも
流れ着くものなんだなあ。



小泊漁業協同組合

令和6年5月30日

活動場所 小泊漁港全域及び
一部海浜域

参加者 58名(小泊漁協(役職
員)、漁協婦人部(部
員)、小泊清港会(建設
業者他)、町職員)

ごみの量 自然物ごみ

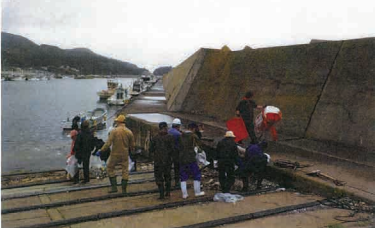
30袋(5Kg入り)

人工物ごみ

110袋(5Kg入り)

ペットボトル・空缶・空瓶ゴ
ミ40袋(1kg入り)・その他
残土など400kg

コメント 当地域では、例年、いか
釣り、刺網漁業等沿岸漁業の盛漁期
を迎える前に小泊漁港周辺一斉清
掃活動を実施している。漁協職員・漁
協婦人部・小泊清港会会員など58名
で、5月30日(一部5/21～27)に活動
実施した。その結果、提供されたゴミ袋
(180枚)にゴミの種類ごとに分別、集
積場所へ搬入・処分となり、以前の環
境保全となった。



平内町漁業協同組合

令和6年8月2日、8月23日、8月28日、8月29日、9月5日

活動場所 東津軽郡平内町
平内町沿岸

参加者 636名

ごみの量 人工物ごみ 2,500袋

コメント きれいになって良かった。



小川原湖漁業協同組合

令和6年7月7日

活動場所 上北郡東北町旭北
小川原湖畔全域

参加者 169名

ごみの量 自然物ごみ 110kg

人工物ごみ 140kg

その他 缶・ビン類30kg

清掃センターで処理したごみの重量を記載しました

コメント 毎年1回行われる小川原湖クリーンデーは、今年で28回を迎えましたが、今年は事前に町でも清掃活動を行ったため、ゴミの量は昨年よりも少ない結果となりました。生活の糧である漁場の環境美化と湖水浄化を図ることは我々漁師の努めですが、漁師だけの力では限界があり、上流域で生活する人々の協力も必要不可欠であります。地域一帯となった環境美化活動が積極的に行われるよう、今後とも事業の推進にご協力の程よろしく願申し上げます。



宮城県 東北電力(株) 新仙台火力発電所

令和6年6月25日

活動場所 宮城県七ヶ浜町
海岸名:湊浜海岸

参加者 49名

ごみの量 人工物ごみ 98袋

その他 漁業用網、スピーカー等を収集

コメント 発電所と協力企業が丸となって清掃を行い、地域の一員として近隣の環境保全に貢献することができた。砂浜に落ちているガラス瓶の破片や 漁業用網を回収し、危険を取り除くことができた。



秋田県 東北電力ネットワーク(株) 本荘電力センター

令和6年6月12日

活動場所 由利本荘市 西目海水浴場

参加者 31名

(東北電力グループ)

ごみの量 自然物ごみ 20袋

人工物ごみ 13袋

その他 タイヤ等漂着物多量

コメント 大型の漂着物も多くあり、回収するのに苦労したが、きれいになった海岸を見て達成感に満ちた。また、自然の海の素晴らしさを再認識出来た。



福島県 東北電力(株) 原町火力発電所

令和6年7月13日

活動場所 南相馬市原町区金沢地内
北泉海水浴場

参加者 48名(東北電力14名、東北発電工業25名、東北緑化環境保全2名、東北ポートサービス7名)

ごみの量 自然物ごみ 10袋

人工物ごみ 5袋

コメント 現在、世界的に海洋汚染が深刻な問題になっている中で、このたび、当発電所に隣接する「北泉海水浴場」の海開きイベントの一環で実施された清掃活動に対し、企業グループ社員がボランティアとして参加しました。参加者からは、「ペットボトルや空き缶、古タイヤなど、人間が捨てたゴミが意外と多かった。」「定期的に清掃活動を行うことにより当発電所周辺がきれいになることは気持ちがいい。」などの意見、感想が寄せられました。当発電所は、これからも「海と渚の環境美化」活動へ協力してまいります。



茨城県 日立市役所

令和6年7月6日

活動場所 日立市 伊師浜海水浴場、川尻海水浴場、会瀬海水浴場、河原子海水浴場、水木海水浴場、久慈浜海水浴場

参加者 905名

ごみの量 自然物ごみ 500袋

人工物ごみ 100袋

コメント 地域の貴重な観光資源である海岸線を、地域コミュニティ、個人ボランティア等多くの方が参加し、きれいな海岸を守ることができた。



大津漁業協同組合

令和6年7月6日、8月3日、9月7日

活動場所 北茨城市 大津漁港

参加者 36名

ごみの量 自然物ごみ 88袋
人工物ごみ 44袋

コメント 釣り客のマナーが悪いことがあるため、ごみを拾いながら啓蒙活動をしていきたい。



神奈川県 小坪漁業協同組合

令和6年11月13日

活動場所 小坪漁港周辺

参加者 40名

ごみの量 自然物ごみ 35袋
人工物ごみ 5袋
その他 5袋(流木・ガスボンベ等)

コメント 組合員及びその家族が一堂に会し、漁港周辺のゴミ拾い、草刈り等を行った。漁師の皆さんたちでコミュニティを形成するいい機会となった。



新潟県 新潟漁業協同組合南浜支所

令和7年3月16日

活動場所 新潟市北区島見町
南浜小型船だまり

参加者 70名

ごみの量 自然物ごみ 70袋
人工物ごみ 120袋
その他 流木、漂着した漁具など

コメント 今年も冬季の悪天候により人工物、流木などの自然物ともに漂

着物が多かったです。また私たちは使わない大型の浮具が漂着していたことが印象に残りました。港湾施設を本格的に運用する前に清掃できて良かったです。



上越プラネット

令和6年10月5日

活動場所 上越市
虫生岩戸～居田海岸

参加者 500名

ごみの量 その他 580kg

コメント 海洋プラスチックが世界的に問題視されているため、各々が日々の生活で注意してほしい。



富山県 北陸電力(株) 富山火力発電所

令和6年10月22日

活動場所 富山市 八重津浜海岸

参加者 49名

ごみの量 自然物ごみ 10袋
人工物ごみ 10袋

コメント 清掃活動をととして、環境美化への関心が一層高まった。海岸がきれいになり、地域に貢献できた。天候がよく適度な運動ができた。



石川県 北陸電力(株) 原子力本部

令和6年7月11日

活動場所 志賀町 増穂浦海岸
(羽咋郡志賀町富来領家地内)

参加者 110名(原子力本部42名、志賀原子力発電所46名、関連企業8名、志賀町光協会14名)

ごみの量 自然物ごみ 100袋
人工物ごみ 150袋
その他 流木、ロープ、藻

コメント 今回は志賀町観光協会の依頼により、人員を2分し作業を実施した。志賀原子力発電所・志賀町観光協会にて海岸清掃。原子力本部は、重機で集められた。海岸ゴミの分別作業を実施した。大小の流木が非常に多いのと、疑似餌のついた網や網、ペットボトルや空き缶・カゴ等のプラゴミも多く見られた。



静岡県 磐田市農林水産課

①令和6年4月7日

②令和6年11月3日

活動場所 磐田市 豊浜海岸

参加者 ①120名
(地元地域住民、豊浜地域づくり協議会、(株)Daytona、WBR)

②130名
(地元地域住民、豊浜地域づくり協議会、(株)Daytona、WBR、地元小中学校3校、磐田市、袋井市、および森町の3市10企業)

ごみの量 自然物ごみ 270袋
人工物ごみ 290袋

コメント 参加賞をもらえることが嬉しい。



中部電力パワーグリッド

令和6年6月6日

活動場所 御前崎市 浜岡砂丘

参加者 112名(中部電力浜岡原子力発電所)

ごみの量 自然物ごみ 130キロ

コメント 今後もこのような活動を通して、環境美化に貢献していきたいと考えています。



愛知県

中部電力パワーグリッド 半田支店

令和6年5月14日

活動場所 半田市十一号地

半田緑地公園周辺、亀崎港、潮見付近

参加者 16名(中部電力パワーグリッド 半田支社)

ごみの量 自然物ごみ 16袋
人工物ごみ 16袋

コメント ごみの大半は、ペットボトルなどのプラスチック類をはじめとした、人工ごみでした。私たちの活動が、微力ながらも海洋ごみ削減につながれば嬉しく感じます。今後も清掃活動を継続し、環境保全活動に取り組んでいきます。



三重県

中部電力(株) 尾鷲三田事務所

令和6年6月3日

活動場所 瀬木山

大曾根漁港岸壁周辺

参加者 26名

ごみの量 自然物ごみ 6袋
人工物ごみ 4袋

コメント 今後も地域社会の一員として、地域の環境美化活動に積極的に取り組んでまいります。



京都府

京都府漁業協同組合

令和6年5月14日(久美浜湾)

令和6年6月17日～19日(小天桥海水浴場)

活動場所 舞鶴市 久美浜湾、小天桥海水浴場

参加者 65名(久美浜湾)
60名(小天桥海水浴場)

ごみの量 自然物ごみ 約280袋
人工物ごみ 約360袋

コメント 漁港周辺・海水浴場が綺麗になった。



兵庫県

電源開発(株) 高砂火力発電所

令和6年6月20日

活動場所 高砂市 東播磨港

参加者 11名

ごみの量 人工物ごみ 10袋

コメント 海岸沿いの堤防や、テトラポット周辺には、お弁当の容器やカップ麺、ペットボトル、空き缶などたくさんのゴミが落ちていました。



広島県

電源開発(株) 竹原火力発電所

令和6年10月21日

活動場所 竹原市 長浜海水浴場

参加者 60名

ごみの量 自然物ごみ 1袋
人工物ごみ 12袋

コメント 熱中症防止のため、気温が下がった時期を狙って実施した。昨年度より数は多く、例年通りレジャーのゴミの量が多かった。バーベキュー用金網等の大型ゴミも複数回収した。



山口県

(公財)日本釣振興会

令和6年10月12日

活動場所 柳井市阿月
竹の浦海岸

参加者 116名(㈱サンライン)

ごみの量 50袋

コメント 全般的に水辺のゴミは減っているという報告をいただく実施場所が多かったですが、釣り場によっては電子タバコの吸い殻ゴミが増えているようです。ゴミの種類は、今年度も釣り人が出したものというよりは、家庭ゴミが多いという報告が目立ちました。



徳島県

電源開発(株) 橘湾火力発電所

令和6年6月11日、12日

実施場所 阿南市

小勝島北岸海浜域

参加者 60名

ごみの量 自然物ごみ 1袋

人工物ごみ 15袋

コメント 県道55号の歩道上のゴミは少なかった。小勝神社の清掃を実施。多少漂着物のごみでほぼ人工物のごみだった。竹の伐採により日当たりがよくなった。また、倒木を片付けたことにより歩道が歩きやすくなり、安全も確保されたと感じる。



香川県

(株) 四国総合研究所

令和6年6月11日、10月22日

活動場所 高松市屋島西町

汐入川の川岸およびその南側通路

参加者 222名(株)四国総合研究所等、四国総合研究所ビルテナント各社)

ごみの量 自然物ごみ 約230袋

人工物ごみ 約40袋

コメント 当該清掃エリアは、汐入川の河口に近いエリアのため、上流から流れ着くごみだけでなく、潮の満ち引きによって瀬戸内海に漂っているごみも当該エリアに流入し、漂着するような場所であるが、清掃後はごみが川岸に見当たらず、大変晴れ晴れとした気持ちになり、大変有意義な活動であることを実感させられる。また、舗装されていない通路は雑草が蔓延り通行に支障をきたしていたが、除草によりスムーズに通行できるようになっただけでなく、見た目にもきれいになっており、充実感が得られた。



高知県

はだしマラソン実行委員会

令和6年4月20日

活動場所 黒潮町

入野海岸・鞭海岸

参加者 約150名(入野海岸:約110名 鞭海岸:40名)

ごみの量 自然物ごみ 200袋

人工物ごみ 200袋

コメント 毎年同時期に砂浜清掃を実施しているが、前年に比べ海岸漂着ごみの量は少なかった。(割合としては漂流物・漂流木・海藻が多数を占めており、プラスチック類は少なかった。)5月3日には恒例のはだしマラソン大会の開催を控えているので、選手の方々には黒潮町の美しい砂浜を思う存分楽しんでいただきたい。



鳥取市農林水産部 林務水産課

令和6年5月26日ほか

活動場所 鳥取市青谷町青谷地内ほか 青谷漁港海岸ほか

参加者 452名(青谷町観光協会等 8 団体)

ごみの量 自然物ごみ 800袋

人工物ごみ 800袋

コメント ボランティアや地元関係者が一体となって漁港海岸の清掃活動を行った。これからもきれいな海岸をみんなで守ってきたい。



佐賀県

佐賀県有明海漁業協同組合

令和6年8月16日、20日、24日

活動場所 佐賀県佐賀市、小城市、白石町、鹿島市、太良町
佐賀県有明海沿岸域海浜

参加者 1,483名

ごみの量 自然物ごみ 約3,300袋

人工物ごみ 約2,000袋

コメント 清掃により漁業被害及び漁場の効用低下等を防止することができ、漁場の環境保全が図られた。



佐賀玄海漁業協同組合

令和6年7月2日、5日、6日、7日

活動場所 唐津市 玄海沿岸域海浜

参加者 延べ人数481名

ごみの量 自然物ごみ 1,117袋

人工物ごみ 589袋

コメント 廃棄物の除去・回収処理を漁業者が行い、漁場の環境保全の一助となった。



屋形石漁業協同組合

令和6年7月6日

活動場所 唐津市 屋形石漁港

参加者 60名

(屋形石漁業協同組合)

ごみの量 自然物ごみ 70袋

人工物ごみ 30袋

コメント 毎回のことではあるが、韓国ゴミが多い。朝から行っていたが、暑さ対策が必要である。

**長崎県****電源開発(株) 松浦火力発電所**

令和6年6月4日

活動場所 松浦市 大崎海水浴場

参加者 73名

ごみの量 自然物ごみ 14袋

人工物ごみ 18袋

コメント 多くのゴミを集めることができました。海開き前に清掃を実施することができ良かったです。今後も清掃活動を通して綺麗な海を維持し続けたいです。

**熊本県****津奈木町**

令和6年9月21日

活動場所 津奈木町 三ツ島海水浴場周辺

参加者 50名

ごみの量 自然物ごみ 30袋

人工物ごみ 10袋

コメント 流木やゴミの漂着が多く驚いた。

**大分県****大分県農林水産部
漁港漁村整備課**

令和6年9月27日

活動場所 別府市 亀川浜田町
亀川漁港

参加者 大分県農林水産部漁港漁村整備課10名、全日本漁港建設協会大分県支部31名、大分県漁協協同組合別府支店20名、大分県東部振興局農山漁村振興部1名、(一社)大分県漁港漁場協会1名

ごみの量 自然物ごみ・人工物ごみ等 200袋

コメント ごみ袋が多くあったので、作業がスムーズに行えた。普段ゴミが多く気になっていたが、このような取組ができてよかった。

**宮崎県****北浦内水面漁業協同組合**

令和6年7月21日

活動場所 下塚、歌糸、市尾内、大井、梅木地区(内水面)

参加者 延べ180名

【参加団体】三川内小中学校、北浦内水面漁業協同組合、三川内公民館長会、三川内地区社会福祉協議会、宮崎県延岡土木事務所、延岡市役所水産課、北浦環境合同会社、延岡市役所北浦総合支所市民サービス課、延岡地区北浦建設業協会北浦分会

ごみの量 可燃ごみ 130kg

不燃ごみ 40kg

コメント 発泡スチロール、トタン、スレート、プラスチック類、農業用資材等の人工ごみを多く回収した。三川内(みかわうち)小中学校の生徒が活動・運営に積極的に関わってくれています。北浦内水面漁協のInstagramにも写真を沢山上げているので是非ご覧ください。

**南郷漁業協同組合**

令和6年8月20日

活動場所 日南市 目井津漁港

参加者 115名(南郷漁協組合員(漁業者)・南郷町自治会・協議会ほか)

ごみの量 自然物ごみ 100袋

人工物ごみ 50袋

その他 パッカー車回収 約2トン

コメント 毎年、港内の清掃活動を実施しているが、使いやすいゴミ袋であり、作業もスムーズに行われた。

**鹿児島県****いちき串木野市**

令和6年7月28日

活動場所 いちき串木野市

市全域の海岸及び漁港

参加者 約1,000名

ごみの量 可燃不燃混合

約4,900kg

コメント 市全体で取り組んだことにより、海岸や漁港をきれいにできたことに加え、環境について考える良い機会になった。





令和6年度 海の羽根募金

海と渚をきれいにを目指す「海と渚の環境美化活動」に皆様方からの温かいご支援をいただきました。心よりお礼申し上げます。
(個人の方からもたくさんのご支援をいただきましたが、団体名のみ記載させていただきます。)

- 落部漁業協同組合
- 長万部漁業協同組合
- 別海漁業協同組合
- 標津漁業協同組合
- 広尾漁業協同組合
- 雄武漁業協同組合
- 枝幸漁業協同組合
- 斜里第一漁業協同組合
- 青森県漁業環境保全振興協会
- 後潟漁業協同組合
- 小泊漁業協同組合
- 横浜町漁業協同組合
- 重茂漁業協同組合
- 田野畑村漁業協同組合
- 牡鹿漁業協同組合
- 秋田県漁協女性部連絡協議会
- 中之作漁業協同組合
- 千葉県漁業協同組合連合会
- 勝浦漁業協同組合
- 東京都漁業協同組合連合会
- 三和漁業協同組合上宮田支所
- 小坪漁業協同組合
- 魚津漁業協同組合
- 越前町漁業協同組合
- 豊浜漁業協同組合
- 片名漁業協同組合
- 師崎漁業協同組合
- 神戸市漁協駒ヶ林浦漁業会
- 福良漁業協同組合
- 南あわじ漁業協同組合
- 津名漁業協同組合
- 淡路島若屋漁業協同組合
- 室津漁業協同組合
- 姫路市漁業協同組合
- 姫路市漁業協同組合白浜支所
- 和歌山北漁業協同組合西脇支所
- 新宮漁業協同組合
- 岡山市漁業協同組合
- 朝日漁業協同組合
- 下蒲刈町漁業協同組合
- 音戸漁業協同組合
- 切串漁業協同組合
- 阿多田島漁業協同組合
- 岩国市漁業協同組合
- 久賀漁業協同組合
- 和田島漁業協同組合
- 樺泊漁業協同組合
- 牟礼漁業協同組合
- 鴨庄漁業協同組合
- 愛媛県漁業協同組合新居浜支所
- 愛媛県漁業協同組合魚島支所
- 橘浦漁業協同組合
- 福岡県漁協青壮年協議会
- 佐賀県有明海漁業協同組合
- 宇久小値賀漁業協同組合
- 生月漁業協同組合
- 小島漁業協同組合
- 河内漁業協同組合
- 倉岳町漁業協同組合
- 天草漁業協同組合
- 滑石漁業協同組合
- 松橋小川漁業協同組合
- 大分県漁業協同組合
- 大分県漁業協同組合津久見支店
- 鹿児島県漁業協同組合連合会
- 東桜島漁業協同組合
- 瀬戸内漁業協同組合
- 那覇地区漁業協同組合
- 久米島漁業協同組合
- 香川県漁業共済組合
- 愛媛県漁業共済組合
- 西日本信用漁業協同組合連合会
- 全国共済水産業協同組合連合会 大分県事務所
- 長崎県信用漁業協同組合連合会 職員組合
- 九州信用漁業協同組合連合会 沖縄統括支店
- 全国漁業協同組合連合会
- 全漁連釧路油槽所
- 全漁連東北事業所 仙台駐在
- 全漁連境港油槽所
- (公財)海外漁業協力財団
- (一社)海外まき網漁業協会
- (一社)漁業情報サービスセンター
- (一社)水産土木建設技術センター
- (一社)責任あるまぐろ漁業推進機構
- (一社)全国いか釣り漁業協会
- (一社)全国まき網漁業協会
- (公社)全国豊かな海づくり推進協会
- (一社)全日本漁港建設協会
- (一財)中央漁業操業安全協会
- (一財)日本鯨類研究所
- (公財)日本水産資源保護協会
- 全国遠洋沖合漁業信用基金協会
- 全国漁業共済組合連合会
- 全国さんま棒受網漁業協同組合
- 全国市町村水産業振興対策協議会
- 日本漁船保険組合
- (国研)水産研究・教育機構
- (国研)水産研究・教育機構 水産技術研究所
- (国研)水産研究・教育機構 水産資源研究所 管理部門釧路拠点
- (国研)水産研究・教育機構 水産技術研究所 南勢拠点 管理チーム
- (国研)水産研究・教育機構 水産技術研究所 神栖拠点
- (国研)水産研究・教育機構 水産技術研究所 八重山庁舎
- (国研)水産研究・教育機構 開発調査センター
- アントプロダクション(株)
- (株)伊藤園
- ウミンチュ
- (株)エルコム
- 九州魚市(株)22世紀委員会
- 酒田曳船(株)
- 佐世保魚市場(株)
- サントリービバレッジソリューション(株)
- (株)JSP
- ジェイコインペイ
- ソフトバンク(株)
- (株)泰州
- ダイードドリンク(株)
- ダイナミックベンディングネットワーク(株)
- (株)チエノフ情報システム
- 土居石油(株)
- (株)ネットフォレスト
- 日本ソリッド(株)
- (有)仁徳海運
- 横浜冷蔵(株)
- 静岡県立焼津水産高等学校 家庭・ボランティア部
- 聖徳学園国際交流ボランティア
- 横浜市立藤が丘小学校5年3組
- 北海道水産林務部森林海洋環境局成長産業課
- (地独)北海道立総合研究機構水産研究本部函館水産試験場
- (地独)北海道立総合研究機構水産研究本部中央水産試験場
- (地独)北海道立総合研究機構水産研究本部さけます内水面水産試験場
- (地独)青森県産業技術センター食品総合研究所
- 岩手県農林水産部水産振興課海区漁業調整委員会事務局
- 岩手県水産技術センター
- 宮城県水産基盤整備課
- 宮城県水産技術総合センター気仙沼水産試験場
- 秋田県水産漁港課水交会
- 福島県農林水産部水産課
- 茨城県農林水産部漁政課
- 栃木県水産試験場
- 千葉県漁業資源課
- 新潟県農林水産部水産課
- 富山県水産漁港課
- 石川県農林水産部水産課
- 石川県水産総合センター
- 福井県内水面総合センター清流会
- 静岡県経済産業部水産海洋局水産振興課資源課
- 愛知県水産試験場
- 愛知県農林水産局水産課
- 三重県農林水産部水産分野
- 鈴鹿水産研究室
- 度会町役場建設水道課
- 京都府農林水産部水産課
- 鳥取県農林水産部水産振興局
- 島根県農林水産部水産課沿岸漁業振興課
- 山口県水産研究センター海外研究部
- 徳島県水産振興課漁業管理調整課部会
- 香川県農政水産部水産課
- 愛媛県水産課同会
- 福岡県農林水産部水産局水産振興課
- 福岡県水産海洋技術センター
- 佐賀県水産課
- 熊本県水産研究センター
- 大分県農林水産部漁業管理課
- 大分県農林水産部水産振興課
- 大分県農林水産研究指導センター水産研究部
- 宮崎県役職員一同
- 宮崎県農政水産部水産局漁業管理課
- 宮崎県水産試験場
- 沖縄県農林水産部水産課
- 水産庁漁政部漁政課
- 水産庁漁政部企画課
- 水産庁漁政部水産経営課
- 水産庁漁政部加工流通課
- 水産庁漁政部漁業保険管理官
- 水産庁資源管理部管理調整課
- 水産庁資源管理部国際課
- 水産庁資源管理部漁業取締課
- 水産庁増殖推進部研究指導課
- 水産庁増殖推進部漁場資源課
- 水産庁増殖推進部栽培養殖課
- 水産庁漁港漁場整備部計画課
- 水産庁漁港漁場整備部整備課
- 水産庁漁港漁場整備部防災漁村課
- 北海道漁業調整事務所
- 仙台漁業調整事務所
- 新潟県漁業調整事務所
- 瀬戸内海漁業調整事務所
- 境港漁業調整事務所
- 九州漁業調整事務所

あ と が き

大阪万博が開催して2ヶ月! 55年ぶりの開催、ぜひ盛り上がってほしいものです。6/8-6/15の1週間、パネル1枚ほどの広さですが、漁網のリサイクルについて水産庁のバビリオンの隅で展示しています。万博にお越しの

方はぜひ足を運んでください。今回は課外授業について記載しました。都合がつかなくて行けなかったところもありましたが、今後も海浜美化の普及に努めていきますので、ご支援ご協力よろしくお願いします。(福田)

14 海の豊かさを
守ろう



15 陸の豊かさも
守ろう

